

世界糖尿病デー “おおさか” 2013

11月14日は世界糖尿病デーです。

日本国内、世界中で、様々な建造物やモニュメントがブルーにライトアップされます。



2013年度は太陽の塔・梅田スカイビルもライトアップされます。



世界糖尿病デーとは world diabetes day

拡大を続ける糖尿病の脅威を踏まえ、2006年12月20日、国連は国連総会義で、IDF（国際糖尿病連盟）が要請してきた「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を加盟192カ国の全会一致で可決し、同時に、11月14日を「世界糖尿病デー」として指定しました。IDFは決議に先駆け、“Unite for Diabetes”（糖尿病との闘いのため団結せよ）というキャッチフレーズと、国連や空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」を使用したシンボルマークを採用。全世界での糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

今年のスローガンは

“Take a Step for Diabetes”

（糖尿病撲滅に向けて一歩を踏み出そう）

プレイベント 2013年11月10日(日)

午後1時～午後4時

「梅田地下街デイズスクエア」

午後1時～午後3時

「あべのハルカス近鉄本店“街ステーション” 7階・8階」

にて特設コーナーを設置

専門スタッフによる糖尿病相談コーナー。（梅田では血糖値・HbA1c測定）

主催：大阪糖尿病対策推進会議

大阪府医師会・日本糖尿病学会近畿支部（大阪府担当）・大阪糖尿病協会

大阪府歯科医師会・大阪府内科医会・大阪府眼科医会・大阪透析医会・大阪府薬剤師会